

令和6年度 事業報告書

財団の設立目的である神奈川県内の医学・医療水準の向上を目指して、医学研究助成をはじめ、医学・医療啓発事業を行いました。

医学研究助成では、若手研究者を対象とした「わかば研究助成」や、医療分野のデジタル化を支援する「医療デジタル化助成」などを行いました。また本年度には、新たに「濱中基金」を設置し、看護・医療技術分野の研究助成を開始しました。

さらに、市大教育等助成として、学生・研修医の学術活動支援や学術講演会の開催助成、先導的教育事業への助成を行いました。

《研究等助成事業》

わかば研究助成	1,000 万円	10 件
医療デジタル化助成	100 万円	2 件
がん研究助成	200 万円	2 件
医療技術研究助成	159 万円	4 件
指定寄附研究助成(腎臓がん関係)	50 万円	1 件
小 計	1,509 万円	19 件

《横浜市大教育等助成事業》

学生・研修医の学術活動等推進支援助成	34.1 万円	3 件
学術講演会開催助成	13 万円	3 件
先導的教育事業助成	50 万円	1 件
小 計	97.1 万円	7 件

《医学・医療啓発事業》

163.2 万円

合 計	1,769.3 万円	26 件
-----	------------	------

1 研究助成事業

(1)わかば研究助成 計10件 1,000万円 (単位:万円)

受領者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
野口 剛	iPS細胞由来腎癌オルガノイドによる腎腫瘍化機構の解明	横浜市立大学附属病院 泌尿器科 助教	100
加納 麻弓子	発生工学を応用した副腎疾患モデルラット作製技術の開拓	聖マリアンナ医科大学医学部 代謝・内分泌内科学 助教	100
植村 公一	がん化学療法の組織への影響を網羅的に解析するin vitro精巢毒性評価システムの構築	横浜市立大学附属病院 泌尿器科 指導診療医	100
塚本 俊一郎	尿細管での受容体結合性機能制御分子に着目した糖尿病性腎症の新規病態メカニズムの解明と新たな治療アプローチの創出	横浜市立大学附属病院 腎臓・高血圧内科 助教	100
柴田 智博	進行性甲状腺癌の発症メカニズムの解明と画期的治療薬の創出	横浜市立大学医学部 薬理学 助教	100
池田 拓也	神経再生因子LOTUSを応用したALSに対する遺伝子治療の開発	横浜市立大学医学部 神経内科学・脳卒中医学 客員研究員	100
守屋 正道	臨床妥当性の高い中枢神経系PICSモデルによる全身炎症およびアセチルコリン系の病態解析	横浜市立大学医学部 生体制御・麻酔科学 特任助教	100
金丸 栄樹	硫黄代謝によるミトコンドリア保護機能を介したARDSに対する新たな治療戦略の探索	横浜市立大学附属病院 麻酔科 講師	100
稗田 裕太	ロングリード次世代シーケンサーによる骨軟部感染症の診断方法の確立および病態解明	横浜市立大学附属病院 整形外科 指導診療医	100
魚本 真理	卵巣明細胞癌の腫瘍マーカーTFPI2の発現メカニズムの解明と抗体薬物複合体の開発	横浜市立大学大学院医学研究科 博士課程 生殖生育病態医学	100

(2)医療デジタル化助成 計2件 100万円 (単位:万円)

受領者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
高田 尚子	COVID-19パンデミック下における虐待に関するオンライン関心動向についての検証	済生会横浜市南部病院 救急診療科 医員	50
三澤 計治	次元圧縮技術を用いた高速ゲノム解析アルゴリズムの開発と応用	横浜市立大学医学部 遺伝学 准教授	50

(3)がん研究助成 計2件 200万円 (単位:万円)

受領者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
加藤 真吾	膵癌を対象とする高感度相同組換え修復異常検査の開発を目指した基礎的解析	横浜市立大学附属病院 がんゲノム診断科 准教授	100
勝田 絵里子	膵癌におけるCD73の役割とその臨床的意義	横浜市立大学附属病院 臨床腫瘍科 助教	100

(4) 医療技術研究助成 計4件 159万円 (単位: 万円)

受領者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
脇山 瑤子 (十全会基金)	ローテーションを伴う手術体位において多層シリコンフォームドレッシング材の使用がずれ力に及ぼす影響	横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 博士前期課程2年	30
松尾 大地 (十全会基金)	人工呼吸器を装着している超重症心身障害児の気管内吸引における訪問看護師の判断と評価	横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 博士前期課程2年	29
松尾 由紀子 (濱中基金)	肺癌液状化検体細胞診検体の新規保管法がRNAの品質保持に与える影響についての検討	北里大学医学部 呼吸器外科学・教育系技術職 係長	50
長嶋 遼 (濱中基金)	Femoroacetabular impingement 患者を対象とした骨盤姿勢による仙腸関節ストレスへの影響: 有限要素法を用いた力学的解析	横浜市立大学大学院医学研究科 修士課程 運動器病態学	50

(5) 指定寄附研究助成(腎臓がん関係) 計1件 50万円 (単位: 万円)

受領者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
長坂 拓学	腎腫瘍の patient-derived xenografts(PDX) ライブラリー作成	横浜市立大学附属病院 泌尿器科 指導診療医	50

2 横浜市大教育等助成事業

(1) 学生・研修医の学術活動等推進支援助成 計3件 34.1万円 (単位: 万円)

受領者氏名	活動名	所属機関等	助成額
八百 壮大	University of Texas Medical Branch, Department of Family Medicineの視察並びにVisiting Osler Scholarに関する報告	横浜市立大学大学院医学研究科 博士課程	20
梅林 真依 他9名	学生団体である解剖道場の第130回日本解剖学会への参加および発表	横浜市立大学医学部医学科3年 (他、3年3名、2年5名、1年1名)	2.1
谷口 友理	リサーチクラークシップの学会発表 ACNS2025(American Clinical Neurophysiology Society)にてポスター発表	横浜市立大学医学部医学科4年	12

(2) 学術講演会開催助成 計3件 13万円 (単位: 万円)

受領者氏名	企画名	所属機関等	助成額
清水 朋美 (三杉基金)	第25回日本ロービジョン学会学術総会	国立障害者リハビリテーションセンター病院 第二診療部長	3
湯村 寧 (三杉基金)	第54回精子研究会	横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター泌尿器科 診療教授	5
富澤 信一 (三杉基金)	“Molecular timetable of human embryo development: Making the right cell at the right time”	横浜市立大学医学部組織学 講師	5

(3) 先導的教育事業助成 計1件 50万円 (単位: 万円)

受領者氏名	研究課題	所属機関等	助成額
石塚 晃介	チーム基盤型学習(TBL)が成績下位または上位の医学生の臨床推論のパフォーマンスおよび自己調整型学習スキルに及ぼす影響: 混合研究	横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合診療科 助教(部長代理)	50

3 医学・医療啓発事業 計163. 2万円

(1) 事業年報等の刊行

事業年報

パンフレット

卓上カレンダー

助成公募ポスター

ホームページ運営、管理(研究報告書等掲載)

(2) シモンズ墓所(青山霊園)管理

4 横浜市立大学附属2病院内の売店経営

横浜市立大学附属の2病院内の売店を経営し、“売店は、患者さんのオアシス”をモットーに患者さんや病院職員等に医療衛生用品や日用品、お弁当や飲料などを販売しました。

令和6年度は、売店の売上純利益が約564万円の赤字となりましたが、両病院に設置している計30台の自動販売機による手数料収入の純利益が約1, 499万円の黒字となり、これらを合算し、法人税を控除した結果、令和6年度の最終的な純利益は805万円となりました。この金額はすべて公益事業に繰り入れております。

また、シフト見直し等による経費削減により、売店の赤字幅は前年度より約145万円改善しました。

今後は、売店の商品構成や在庫管理、自動販売機の業者・商品内容の見直しなどを通じて収益改善を図り、より多くの利益を公益事業へ還元できるよう努めてまいります。

5 賛助会員の募集

平成24年度より実施している賛助会員の募集は、俱進会たより(財団だよりのページ)や事業年報、財団パンフレット、ホームページなど、さまざまな媒体、機会を活用して行ってきました。

令和6年度の会員数は184名となり、令和5年度から4名の増加となりました。

6 ご寄附のお願い

賛助会員・俱進会会員の皆様をはじめ、多くの方々よりご寄附を賜れますよう、当財団の趣旨や事業内容、実績等について、さまざまな機会を通じて広くご案内し、お願いをしてまいりました。

その結果、令和6年度は186万円の温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。